実戦の前に一度、株式投資を体験 シミュレーションサイトで実力を試す

株式投資の場合、銘柄によっては数十万～数百万円単位の元手がかかる。株に対する知識がほとんどないまま、いきなり大金を注ぎ込むのは無謀というもの。だいたいの人は一度、何らかの形で株式投資を体験できないかと思うのが普通だろう。

こうした人たちに便利なのが、投資シミュレーションサイトだ。インターネット株式取引に力を入れる証券会社を中心に、最近、開設する所が増えている。これは実際に資金を使用しないバーチャル（疑似体験）投資。ここで自分の実力を試してから実際の投資にチャレンジしよう。

2銘柄の1カ月間の値上がり幅を競う
全日本株式投資選手権

http://www.abla-net.ne.jp/~ama/

9月の結果のトップは騰落率がプラス147.78%と凄まじいパフォーマンスを示した

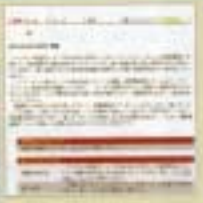
一般的なバーチャル投資サイトでは、手持ち金を設定し、ポートフォリオを作って運用するというタイプのものが多い。これに対し、「全日本株式投資選手権」のシステムは至って簡単。投資銘柄を二つ選び、1カ月間にどれだけ値上がりしたかを競うというもの。

しかも、トップページに銘柄を登録するだけなので、パソコン初心者にも簡単に参加できる。優勝者には1万円が進呈されるが、応募者によって人気銘柄を一覧できるのがポイント。人気が高くても実際には価格が上がらなかった銘柄などがわかる。

元手は1億円。予想が当たれば豪華賞品も
TRADING DERBY
（トレーディングダービー）

http://www.k-zone.co.jp/td/

インターネットだけでなく、携帯電話を使っても参加できる



バーチャル投資サイトの中でも、運用金額が最高ではないかといわれるのがここだ。元手は何と1億円。金額が大きいため、1銘柄1000万円までしか購入できないルールになっている。リアル感には欠けるが、個人では味わうことができないダイナミックな投資が疑似体験できる。

スポンサーが付いており、賞品も豪華。期間内の成績がトップの人は高級車BMWがもらえるという。2位でもアクアスキュータムのコートが5人にプレゼントされる。個人レースだけでなく、大学対抗でも争われており、その模様が週刊誌などで紹介されたこともある。